2026.09.10　毎月10日発行

COM vol.456

OKAYAMA DOYU NEWS PAPER!

CONTENTS

●コラム●中同協定時総会●組織強化会員増強交流会●中国ブロック支部づくり連携交流会●委員会紹介●作州＆社員教育求人合同例会●春期景況調査サマリー●知っ得情報局●新会員紹介/理事会報告●魅力発信NewFace

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

中小企業家同友会全国協議会第五十八回定時総会in静岡

「日本一の深みを極め、日本一の高みを目指す」



七月九日・十日、静岡県で中同協・第五十八回定時総会が開催され、全国から千百五十五人（岡山から十五人）が参加しました。

開会にあたり、中同協の広浜泰久会長は「総会の学びを各地同友会で生かしてほしい」と述べ、二〇二六年度スローガン「地域の隅々に人を生かす経営の実践企業を広げよう」のもと、誇りを持って同友会運動に取り組むことを呼びかけました。

議案提案では、中山英敬幹事長が二五年度の振返りとして「労使見解の学び合いの広まり」や「三年連続の最高会員数更新」など五点を共有。国内外の情勢を踏まえた二六年度方針として「人を生かす経営の実践と拡大」「全国五万名会員の達成」など七つの要点のもと、「企業づくり」「地域づくり」「同友会づくり」を提案しました。その後、十四の分科会に分かれて学びを深めました。なお第二分科会は有田中製作所の門田悦子社長（岡山同友会代表理事）が事例報告を行いました。

二日目は特別報告として、広島同友会・岩田浩一氏（尾道副支部長）が「全社黒字の強い企業づくり」「組織率10％を目指す支部づくり」などの会員増強と地域活動の事例を、そして神奈川同友会・榎本重秋氏（前副代表理事）が「人を生かす経営」の実践と地域を巻き込んだ「雇用創造フォーラム」の事例を報告しました。

その後の議事では、全ての議案が全会一致で採択され、再任された広浜会長は、中小企業家として「地域を支える主体者である自覚と覚悟」を訴え、「企業・地域・同友会づくり」に加え、経営者自身が成長し誇りを持てる「自分づくり」を呼びかけました。

閉会にあたっては、次回開催地・香川同友会の有吉徳洋代表理事が「香川同友会の地域づくりの挑戦を厳しい目で見ていただきたい。来年はぜひ香川にご参集ください！」と語り、幕を閉じました。（O）

議案集・採択文集は
下記よりご覧いただけます。

点滴穿石

社員教育では、「こうしてください」「もっとこうしたほうがいい」などと相手の行動を変えようとしがちだ。しかし、本人の意識が変わらなければ本質的には何も変化しない▼物事の全体像を氷山に喩えた「アイスバーグモデル」によると、私たちの目に映る様々な現象や日常的な行動は、水面の上に現れた「全体の一部」にすぎない。目に見えない水面下には、それよりもはるかに巨大な価値観や思い込み、感情、習慣などが隠れていると言われる▼表面的な行動だけを変えようとしても、深い部分が変わらなければ、いつの間にか元に戻ってしまう。だから社員教育で大切なのは、「何をさせるか」ではなく、「本人が何に気づくか」だと思う。なぜこの仕事をするのか？　なぜこの方法を選択しているのか？　今まで当たり前だと思っていたことは本当に当たり前なのか？▼意識改革とは、誰かに意識を変えてもらうことではない。自分にとっての「当たり前」を疑い、自分の意思によって目的や手段を選び直すことに他ならない。教育とは人を変えることではなく、その人自身が自ら変わるための「気づき」を提供することなのかもしれない。（一休）

中同協定時総会分科会リポート



三世代の実践に学ぶ事業承継への備え

㈱オーニット　代表取締役
仁戸田 昌典 氏（東備支部）

第11分科会を選んだのは、「三世代にわたる事業承継」というタイトルが、まさに二代目である自分にとっての課題であるからです。報告では、遠藤科学㈱の二代目社長にあたる遠藤一俊会長と、三代目の遠藤恒介社長より、三世代にわたる事業承継の事例を聞きました。

資本戦略など早い段階から準備をされたことなどとても参考になりましたし、何より創業時からの経営理念、同社においては社員の幸福追求が経営の第一義であるという理念が、芯となって受け継がれてきたことこそが、社長が変わっても業績を伸ばし続けてきた鍵であると強く感じました。

グループ討論では、県の代表経験者3人をはじめ、すでに承継を終えたベテランから後継者候補まで幅広く参加されていました。特に経験者から直接伺った承継の準備や実践談は、今後自身が歩むべき道の大きな参考となりました。

普段の例会とは異なる刺激を得られ、事業承継に向けた早期準備の重要性を再認識する、大変実りある機会となりました。

参加リポート



一人ひとりの声を聴き、変化に強い組織をつくる

ikigai labo
小原 裕美 氏（倉敷支部）

私は25年7月に同友会に入会し、この度初めて全国行事に参加しました。印象に残った話は2つあります。1つ目は、小規模事業者の入会が増えており、その事業者が求める学びの場をつくることが必要であること。2つ目は、上手くいっていない会員に対してお節介を焼けているかという話です。

この2つの考え方や姿勢を組織に置き換えた時に、「従業員の本音を聴けているかどうか」そこに通ずる話だと思いました。

社会に目を向けると、私たちを取り巻く環境は目まぐるしく変化しています。一方で、同友会の中でも小さな変化が起こっています。変化に柔軟に対応していくことが、今同友会でも求められているのではないでしょうか。そのためには、小規模事業者や上手くいっていない会員、例会に参加できていない会員ひとり一人に声を掛け、何を学びたいのか、何に困っているのかなど本音を聞いて伴走していくことで、帰属意識の強化に繋がるのではないでしょうか。

二〇二六組織強化・会員増強全国交流会

学び合い活動と地域に広げる運動を展開しよう！

八月五日に二〇二六組織強化・会員増強全国交流会が「学び合い活動と地域に広げる運動を展開しよう！」をテーマにオンライン開催され、サテライト会場を合わせて約四百四十人（岡山から十八人）が参加しました。

冒頭、中同協の中山英敬幹事長から会員増強の課題と今後の仲間づくりについて問題提起があり、各同友会の活動実態調査の結果や、直近三カ月の入退会状況などを踏まえ、各地の実践に学ぶ必要性が訴えられました。また懸念点として例会やオリエンテーションの開催回数が減少していることに触れ、「各地で原因を把握し、対策を講じていこう」と呼びかけました。

その後、三府県の同友会から事例報告があり、岩手からは東日本大震災後も会員を減らさなかった気仙支部の経験を踏まえ、理事・役員が「何のために増強するのか」という問題意識を共有したことで創立三十五周年に会員五百人を突破したことが紹介されました。続いて神奈川からは、ウェブ戦略の実績と費用対効果について報告がありました。あわせて、オリエンテーションを従来の事務的な説明会から、ゲストの悩みに寄り添う場へと転換した実践も紹介されました。その結果、「こんなに親身になってくれる会は初めて」と感激し、入会の決め手になっていることが報告されました。

京都からは、「幸せに暮らせる地域づくりの核となる経営者集団になろう！」というビジョンのもと、「幸せに暮らせる地域づくり」のために仲間を増やすという目的を明確に位置付けたことが発表されました。その後、「組織的な会員増強・仲間づくりの課題を明らかにし、どのように進めていくか」「学び合い活動を地域に広げる運動としてどう展開するか」のテーマで意見が交わされました。

最後に、中同協の喜納朝勝副会長が「何のために増強するのかという出発点を共有し、当事者として仲間づくりに取り組んでほしい」と呼びかけ、閉会しました。

（O）

中国ブロック支部づくり連携交流会

企業と同友会の未来につなげる交流会

役員が変われば、支部が変わる。

七月三十、三十一日　於＝山口・KDDI維新ホール



「中小企業家の声は、私たちの社会的地位を上げなければ届きません。そのためにも会勢が必要です」

そんな力強い言葉から交流会は幕を開けました。中同協の立石克昭副会長は開会挨拶で会勢を伸ばす意義に触れ、「今日の交流会で他県の仲間から学び、新しいことに挑戦していきましょう」と呼びかけました。

続く問題提起にも立石副会長が登壇し、「役員会を運営の話だけで終わらせてはいけない」と指摘。役員同士が自社の経営課題や実践を語り合い、学び合う場をつくることの重要性が示されました。また会員増強についても、広島の景況調査の回答率70％を例に挙げ、「母数が大きくなければ社会から見向きもされない」とし、どれだけ多くの社員が同友会企業で働いているのかという視点に立ち、企業の組織率5％を目指して取り組もうと鼓舞しました。



木本 康大 氏

事例報告では、「企業経営と支部づくり」をテーマに、日鐵鋼業㈱の能登伸一社長（広島同友会副代表理事）が登壇。同友会に無関心だった社員たちが、やがて「朝礼の進行を任せてほしい」と自ら声を上げるまでに変化した過程を紹介しました。能登氏自身も、同友会で役を引き受け、その役割を全うする中で、経営指針書の成文化や共同求人活動、障害者雇用などに挑戦。それらが自社の成長にもつながったと語りました。経営者が変わり、社員が変わり、会社が変わる――同友会活動と企業経営を結びつける実践が示されました。

翌日は、各県を代表する役員が支部の方針や課題を発表。岡山からは㈱ファーストディレクションTAKEKICHIの木本康大社長（東備支部）が登壇しました。例会参加率の低さや参加メンバーの固定化、参加そのものが目的となっている現状など、各支部の課題が共有されました。

グループ討論では、「明日からの自分に必要なことは何か」「一丸となる組織の中心として、自分に何ができるのか」をテーマに意見を交換。学びを各県に持ち帰り、他の役員と共有するとともに、各支部での実践につなげることを確認し、閉会となりました。（S）



2027年2月18日・19日開催の全研岡山をPR

採用は、ホームページで
差がつく。
就活者の約95%がホームページを見ています
採用に強いホームページで会社の未来が変わります
✦ 社風・雰囲気が伝わる　✦ フォームを設置し、応募を増やす　✦ 働く人の声が伝わる
✦ 仕事内容・やりがいが伝わる　✦ ミスマッチを減らし、定着率を向上
サンコー印刷株式会社
〒719-1137 岡山県総社市駅南一丁目1番地5
TEL 0866-93-2121
FAX 0866-93-9601　E-mail eigyo@sankopr.co.jp
WEBからもご相談 サンコー印刷 ホームページ

作州支部・社員教育求人委員会合同八月例会

地域の未来は、一緒につくれる。

中小企業経営者と高校の先生と行政職員の意見交換＆交流会（産学官交流会）



八月三日、津山圏域雇用労働センターにて作州支部・社員教育求人委員会合同例会を開催し、会員・オブザーバーのほか、津山市周辺の行政・教育関係者を含む三十人が参加しました。本交流会は、二〇二三年から始まり今年で四回目。今回は「地域の未来は、一緒につくれる。」を主テーマに、県北部の未来について意見を交わしました。

開会の挨拶に立った里見允二・作州支部長は、「『いい話をした』で終わらせず、これからの未来に向けてできることを模索し、新たな一歩に繋げる機会にしよう」と呼びかけました。

続いてオサカダツール㈱の牧明奈社長（作州支部）が同友会の紹介と、地域・中小企業を取り巻く現状を解説し、本交流会立ち上げの経緯や問題意識を共有しました。「地域に人を残し、やりがいのある仕事をつくることは中小企業の使命。子どもたちに地域の良さを伝えることは我々企業経営者とそこで働く社員一人ひとりの役割」と述べ、産学官の連携により、中小企業単独では解決できない課題を一歩でも前に進めたいと語りました。あわせて、事業を通じた地域活性化や緊急避難場所の提供、職業体験など会員企業の取り組みを紹介しました。

グループワークでは「『ここで暮らしたいと思える地域』について、各組織が協力・連携できること」をテーマに議論を行いました。去年の交流会から生まれた「昼ラジ！ 地元と未来をつなぐ十分」の事例などをもとに、具体的な意見交換が進められ、発表では「企業と学校の協同企画」「地域と企業のイベント」「既存の取り組みを発展させるアイデア」などが共有されました。

最後に里見支部長は、「産学官それぞれ立場は異なれど『ここで暮らしたいと思える地域をつくりたい』という方向は同じ。お互いの認識を共有し、連携した具体的なアクションを起こしていくことが必要。交流会をきっかけに一層の変化と躍進に期待したい」とまとめ、閉会となりました。（o）

合同例会感想より抜粋

●県北地域を、ここで暮らしたいと思える地域にしていくために、皆さんと一緒に考える貴重な時間を共有でき楽しく参加させていただきました。何か一つでも実行していきましょう。

●学校の先生から学校課題などリアルな声を聞くことができた。この先どうやって学校と地域、企業を繋げていこうか考えることができた。もっと学校の先生や行政、県北企業が参加して地域の未来について考える場をつくっていきたいですね。

●同友会の皆様が、地域を良くしたいと熱い気持ちで活動されているのを知りました。素晴らしい活動だと思うので、継続していただきたいと思います。

●これまでの開催の流れもよくわかり、グループ討論でも具体的な行動計画がまとまり、とてもよい交流会でした！

●今後、地域のためにどのような行動を起こしていけばよいか、多くのヒントをいただきました。特に、「今日の出会いを明日の行動へ」という言葉が印象に残っています。

●四月から就職担当となり、津山県北に貢献できる生徒の育成をしています。進路指導の参考にもなりましたが、経営者から刺激をいただき、教育の大切さ原点についてあらためて考えることができる機会となり感謝しています。

委員会紹介

社員教育求人委員会

社員教育と求人活動の両輪を通じて、企業の経営改善と発展をめざす委員会です。全国では「社員教育委員会」と「共同求人委員会」が独立して活動する中、岡山では2017年に統合し、「社員教育求人委員会」としてスタートしました。

社員教育部門では、「社員共育大学」や「マネジメント研修会（旧・幹部社員大学）」などを開催し、「経営者が学び、社員と共に育つ」企業づくりを進めています。岡山独自の「社員共育プログラム」は、全国からも高く評価されています。

共同求人部門では、採用を切り口に自社の課題を深掘りし、「求職者から選ばれる企業づくり」をめざしています。合同入社式や岡山大学への提供講座「現代中小企業論」、学校のキャリア教育への講師派遣など、地域で人を育てる活動にも取り組んでいます。

中同協の26年度の課題と方針に掲げられた「採用と教育を一体として社会教育運動に取り組む」の実践として、毎月第2火曜日にオンラインで委員会を開催。学習会や情報交換、課題相談などを通じ、経営者と採用・教育担当者が共に企業づくりを学んでいます。（o）

岡山県中小企業家同友会 景況調査サマリー

2026年4～6月期（前回：2025年10～12月期との比較）

数字は改善。でも、儲けにくさは強まる

作成日：2026年8月17日

1 TOP3 主要指標

売上高 DI

7.8 → 16.3

回復感は比較的明確

採算水準 DI

44.1 → 35.3

実際の採算は悪化

価格転嫁ギャップ

25.4pt → 36.9pt

仕入上昇に
販売価格が追いつかない

2 今回の要点

- 業況水準 DI 0.6 → 2.1、経常利益 DI 9.1 → 11.6 で表面上は改善
- 黒字系企業は 61.0% → 56.3%、赤字系企業は 16.9% → 21.1%
- 仕入単価 DI 78.0、販売単価・客単価 DI 41.1

3 業種別の明暗

製造業

業況水準 DI
23.6 → ▲2.4

唯一の全面悪化

建設業

売上高 DI
▲15.8 → 21.7

経常利益 DI
10.5 → 26.1

売上・利益が大幅改善

流通・商業

売上高 DI
2.8 → 26.7

回復傾向が鮮明

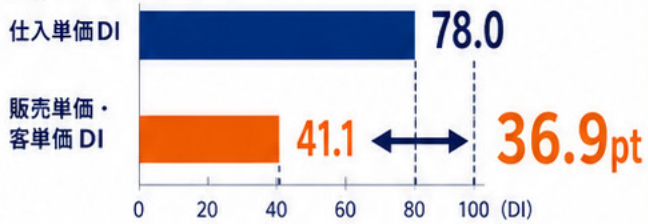
サービス業

売上・利益 DIは改善

赤字企業割合
6.5% → 11.7%

増収でも採算に注意

4 価格転嫁の壁



コスト増を価格に十分転嫁できていない

5 経営課題 TOP3

1位 仕入単価の上昇 41.1%

2位 従業員の不足 34.7%

3位 人件費の負担 32.6%

6 次回の注目点

- 価格転嫁の進捗
- 製造業の下げ止まり
- サービス業の採算改善

6 ひとことで言うと

売上は持ち直しつつあるが、コスト増と価格転嫁難で収益体質はむしろ弱くなっている。

出所：岡山県中小企業家同友会『景況調査【2026年4月-6月期】』『景況調査【2025年10月-12月期】』

知っ得情報局

「こども性暴力防止法」について（前編）

導入の社会的背景と制度の全体像

（一社）こども性暴力防止ネットワーク　代表理事　戸田 大介 氏（倉敷支部）



こどもの性被害を防止するための画期的な新制度「こども性暴力防止法（正式名称：学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律）」が、二〇二六年十二月二十五日に施行されます。ニュース等で「日本版ＤＢＳ」とも呼ばれるこの法律は、こどもと接する事業を行うすべての企業・経営者にとって、持続可能な組織運営を揺るがしかねない極めて重要な経営課題です。前編では、なぜ今この法律が必要とされたのか、その「立法の背景」と「制度の概要」を解説します。

一、なぜ今「こども性暴力防止法」なのか？立法の社会的背景

近年、公立学校の教職員による児童生徒等への性暴力等による懲戒処分は毎年二百人以上と後を絶たず、さらに塾講師や部活動の外部コーチによる性加害や盗撮事件が相次ぎ報道され、極めて深刻な社会問題となっています。こどもに対する性暴力は、その尊厳を傷つけ、生涯にわたり心身の発達に深刻かつ回復し難い影響を及ぼす重大な人権侵害であり、許されるものではありません。

こうした場において性暴力が発生しやすい原因として、教育・保育の現場に特有の「支配性」「継続性」「閉鎖性」という環境特性が挙げられます。このような特別な関係性の中では、こどもが被害を相談しづらい傾向があります。これらを未然に防ぎ、社会全体でこどもを守る責任を果たすため、24年6月に本法が成立しました。

二、自社は対象か？「義務対象」と「認定対象」の区分

本制度は、事業者の形態によって大きく以下の二つに区分されています。

①学校設置者等（義務対象事業者）学校、認可保育所、認定こども園、児童福祉施設等が該当します。

②民間教育保育等事業者（認定対象事業者）学習塾、スポーツクラブ、放課後児童クラブ、認可外保育施設（ベビーシッターマッチングサイト等を含む）等が該当します。

国の「認定」を受けることで、義務対象事業者と同様に、こども家庭庁を通じて「特定性犯罪（不同意性交、不同意わいせつ、痴漢、盗撮などの前科）」の有無を確認できる仕組みを利用できるようになります。認定を受けた事業者は、信頼の証である認定マークを掲げることができるため、保護者に対する強力な信頼アピールとなり、今後の経営戦略や競合他社との差別化においても大きなメリットとなります。

次号では経営者が直面する具体的リスクと、その対策について解説します。

こどもをまもろう　みんなでまもろう



＜こども性暴力防止法 事業者マーク＞

左：認定事業者マーク、右：法定事業者マーク
出典：こども家庭庁「こども性暴力防止法」

詳細はこども家庭庁ホームページをご参照下さい。

岡山の中小企業の 学び・交流・成長 をサポート！

岡山県中小企業家同友会
Facebook はじめました！
同友会の活動・行事案内を
いち早くお届けします。

こんな情報を発信しています！
同友会の活動・行事案内
例会・セミナー・経営研究会・イベントなどの開催情報を
いち早くお知らせします。

Facebookページを
フォローして、
最新の行事案内をチェックしよう！

今すぐアクセス！
岡山県中小企業家同友会
公式Facebookページ

第4回理事会報告

2026年8月25日@オンライン

浅野浩一副代表理事が議長に就任し、議案を審議した。

○新任理事より自己紹介と抱負

新任理事の高橋京恵氏より自己紹介と理事就任に際しての抱負が述べられた。同じく田中章夫氏より理事再任にあたっての抱負および支部・地区・委員会の連携強化に向けた決意が述べられた。

○熊本地震への支援金拠出

正副代表理事会より提案。7月28日に発生した熊本県を震源とする大規模地震を受け、中同協危機管理・災害対策本部から発出された支援金要請への対応について審議。西日本豪雨時の災害支援金の預かり金残高（約257万円）から100万円を拠出する。審議の結果、異議なく承認した。

○委員会の名刺作成申請について

広報委員会より申請のあった副委員長2名の名刺作成（各50枚）について審議。細則（作成費用は委員会予算から拠出）に基づき異議なく承認された。

○事務局員の採用について

門田悦子代表理事より提案。ハローワーク経由で応募のあった候補者（23歳・男性）の選考プロセス（小論文・適性検査・筆記試験、1次面接、2次面接）および採用を適当と認める旨の選考結果が報告された。採用可否の審議の結果、当該候補者を採用することを承認。尚、正式な内定通知は、具体的な就労条件の提示および本人の最終的な意思を確認した上で発出する。

○入退会の審議ほか

仲間づくり委員会より7人の入会を提案し、異議なく承認された。尚、会費未収期間が半年に達している2名について、納期限である8月27日時点で入金が確認できない場合は退会を勧告の上、指定の最終期限までに対応がない時は9月理事会において除籍処分とすることを承認。

○支部・委員会・部会の26年度目標の進捗について

各支部長・委員長・部長より、26年度の数値目標に対する進捗状況および今後の課題について報告と共有が行われた。

○全研岡山の準備状況の報告

浅野浩一実行委員長より報告。実行委員会で協議した結果、第9分科会を岡山同友会が設営することを決定。報告者として田中実業㈱・田中康信氏（備北支部）を推薦することになった。引き続きグループ長学習会および経営者フォーラムに向けて啓発部会を中心に準備を進める。

○新春経営講演会について

正副代表理事会より報告。日程候補は27年1月10日の週のいずれか、会場は岡山国際交流センターを想定。現在、報告者の選定および収支予算等を調整中。

○中国BLK支部づくり連携交流会（7/30～31@山口）の参加報告

木本康大氏より報告。5県共通の課題「役員の固定化・負担感」に対し、役員自身が生き生きと楽しく活動する姿を周囲に示すことの重要性を共有。若手・青年部メンバーを積極的に巻き込む必要性も確認した。来年は岡山県での開催。6支部全ての支部長・副支部長、および役員の全員参加を目指す。

○仲間づくり委員会より報告

木本康大委員長より報告。8月末現在の会員数は537名（期首と同数）。下半期に向けて新入会員のアクティブ化（e.doyuアクセス率向上、オリエンテーションの強化）と例会の質の向上（他県事例等に学ぶ本気のグループ討論の実践等）により、確実な増強へつなげる。

○法人化プロジェクトより報告

松本直也氏より報告。8月18日に第1回会議を開催。一般社団法人の法人格取得を目指す方針、および全会的な合意形成を図るために全ての支部長を招集する方針を再確認した。合わせてプロジェクトの副リーダーに大西一夫氏を選任。定款（最上位規則）と諸規程（機動的な運用ルール）の二段構えを基本的な設計思想とし、必要な検討プロセス（プロジェクトチームで起草 → 理事会承認 → 各支部に報告&意見聴取 → チームへのフィードバック）の循環を継続する。

○その他確認・報告事項

◆活動報告および月次試算表を回覧◆正副代表理事会より予算範囲内でFacebook広告を出稿する旨を報告◆岡山市との意見交換会（8/19）の参加報告。景況調査のサマリーをもとに意見交換を実施。今後も引き続き実効性のある議論を構築・共有していくため、岡山北・岡山南の両支部長・副支部長等の積極的な参加が重要との認識を共有。

現在の会員数 **544名** 2026年8月理事会承認分

新会員紹介

岡山南支部

（同）アイ・エム・ティ
代表社員 井本（いもと） 章恵（あきえ）

〒702-8037
岡山市南区千鳥町5-18
TEL086-250-0426
障害のある方を対象とした福祉サービス事業（障害福祉サービス）を行っています。

岡山南支部

（有）井上塗装（いのうえとそう）
代表取締役 井上（いのうえ） 雄司（ゆうじ）

〒706-0301
玉野市北方1148-2
TEL0863-66-5013
金属製品等の塗装業（金属焼付塗装・金属表面処理業）

岡山北支部

Catch（きゃっち）
代表 戸坂（とさか） 良枝（よしえ）

岡山市北区　※自宅兼事務所のため非表示
TEL070-9454-2007
建築・店舗・料理等の各種写真撮影

倉敷支部

Tree（つりー）（株）
代表取締役 梅野（うめの） 譲一（じょういち）

〒710-0038
倉敷市新田2385
TEL086-486-2430
住処のトータルコンサルタント、エクステリア、店舗デザイン、WEBデザイン

東備支部

東備ヤンマー（とうび）（株）
代表取締役 山本（やまもと） 直樹（なおき）

〒701-3204
備前市日生町日生241-128
TEL0869-72-2345
船舶製造・整備業（船舶の修理、塗装、メンテナンス、および中古艇販売）

倉敷支部

（有）まるみ麹本店（こうじほんてん）
取締役 山辺（やまべ） 雄生（ゆうき）

〒719-1311
総社市美袋1825-3
TEL0866-99-1028
食品製造業（みそ・麹の製造および販売）

倉敷支部

もりえ会計事務所（かいけいじむしょ）
所長 森江（もりえ） 俊介（しゅんすけ）

〒710-0055
倉敷市阿知2-24-3
TEL086-289-8382
税理士・公認会計士業務を中心とした士業・専門サービス業

26年度方針に掲げた数値目標

■各支部例会参加率（前月実績）
（所属支部の例会に参加した支部会員数/支部会員数）
※支部会員数は7月理事会承認の値

岡山北支部	21.0%	(34/162)
岡山南支部	20.7%	(29/140)
倉敷支部	21.6%	(27/125)
作州支部	40.9%	(9/22)
備北支部	12.0%	(6/50)
東備支部	18.4%	(7/38)

■e.doyuアクセス率（月平均値）

岡山北支部	38.7%
岡山南支部	41.5%
倉敷支部	48.6%
作州支部	54.5%
備北支部	40.4%
東備支部	61.1%
全体	**44.1%**

■企業変革支援プログラム登録者
（2026年8月末日の登録）

岡山北支部	1.8%	(3/163)
岡山南支部	2.1%	(3/142)
倉敷支部	18.8%	(24/128)
作州支部	9.1%	(2/22)
備北支部	2.0%	(1/50)
東備支部	0.0%	(0/39)
全体	**33社**	

■経営指針書の事務局提出数
（2026年8月末日の提出）

岡山北支部	1.2%	(2/163)
岡山南支部	2.1%	(3/142)
倉敷支部	3.9%	(5/128)
作州支部	0.0%	(0/22)
備北支部	4.0%	(2/50)
東備支部	0.0%	(0/39)
全体	**12社**	

■支部例会と全県行事のオブザーバー参加人数

岡山北支部	5
岡山南支部	10
倉敷支部	8
作州支部	21
備北支部	0
東備支部	7
全体	**51人**

■岡山同友会の主要な学習プログラム受講社数

岡山北支部	4
岡山南支部	9
倉敷支部	5
作州支部	1
備北支部	3
東備支部	1
今年度合計	**23社**

（25年度受講社数42社）

会員情報の変更
（2026年８月末時点）

■㈱トヨタレンタリース岡山 片岡雅夫氏の役職を取締役 常務執行役員へ変更



第47回

魅力発信! NewFace☆

エムビー・ケイ㈱

代表取締役 小引 正己 氏

2025 年入会 / 東備支部

【所在地】瀬戸内市邑久町本庄4810

【事業内容】工事用モノレールのレンタル･設置･撤去工事



HP

この連載では、よい会社・よい経営者をめざして学び始めた新会員にスポットライトを当て、同友会でどんなことを学び、どんな企業をめざすかを語っていただき、日々奮闘している会員企業を紹介します。

事業のユニークさ

藤井＝産業用モノレールとはどのような場面で活躍しているのでしょうか？

小引＝主に人や資材を運搬するために工場内・農林業・建設現場などで使われる小型の軌道運搬システムです。もともと農業に使われることが多かったのですが、農業では買い切りで、地質・土木系コンサル、電力会社ではレンタルの需要が多いです。一般の鉄道のように大量輸送を目的とするものではなく、「人が入りにくい場所」「急斜面や狭い場所」「重い物を少しずつ運ぶ場所」で活躍しています。田んぼのあぜ道や雪山、高所の箇所へも設置可能です。

藤井＝初めて聞く人が驚くような導入事例はありますか？

小引＝土砂災害現場でのボーリング(地質)調査です。土砂災害発生時の調査は、今後の工事を左右する重要な調査となります。調査地点が確定し次第一番乗りで現場へ入り、モノレールを仮設します。ルートによっては川を横断することだってあります。梅雨と台風が来る季節は仕事が増えますし、全国から発注が来ます。災害が発生したとなると発注が来る前に準備を始めます。

藤井＝お客様から「助かった」と言われた、忘れられない事例はありますか？

小引＝災害復旧の現場で、地元住民の方から「ここでまた生活できる、助かった」と言っていただいた経験が強く印象に残っています。厳しい状況の中でも、これまで培った経験と技術を活かして迅速に対応し、地域の安心を取り戻す力になれたことは、私たちの仕事の意義を感じる瞬間でした。

市場が小さいからこその強み

藤井＝なぜこの事業を続けてこられたのでしょうか？

小引＝一番の理由は、お客様からの信頼や、支えてくださる方々との関係があったからです。事業は商品やサービスだけで成り立つものではなく、人とのつながりによって育てられるものだと感じています。これからも人とのつながりを大切にしながら、価値を届け続けていきたいと考えています。

藤井＝他社が簡単に真似できない強みは何でしょうか？

小引＝私たちの強みは、土木工事における経験と現場対応力です。現場ごとに異なる条件に対して、培ってきた技術と判断力で最適な方法を選び、安全で確実な施工につなげています。長年築いてきた人材力と信頼関係も、他社には簡単に作れない価値だと考えています。

また機械が故障しないようしっかりと整備をして、古い機械もどんどん買い替えています。このため現場で機械が動かない等のトラブルが少ないです。そのようなことで顧客からの信頼が厚く、安定した受注があります。

産業用モノレールは課題解決型ビジネス

藤井＝お客様の声から生まれた製品や改良事例はありますか？

小引＝災害復旧の現場では、時間との勝負になることが多くあります。そこで、お客様からいただいた「もっと早く安心できる状態にしてほしい」という声を受け、資材準備や連携体制を見直してきました。現場の声を次の改善につなげることで、いざという時に頼っていただける会社でありたいと考えています。

藤井＝近年、お客様の悩みはどう変化していますか？

小引＝最近は、価格よりも「確実に対応できるか」「安心して任せられるか」を重視されるお客様が増えたと感じます。特にモノレール工事では経験や対応力が重要になるため、長年培った技術と信頼を活かして、お客様の不安を解消することを大切にしています。その点では現場で弊社の持ち込む機械が確実に作動するという部分において信頼が高いことも優位に働いています。

藤井＝人手不足の影響をどのように感じていますか？

小引＝災害が起きた時など、迅速な対応が求められる場面では、人手不足の影響を強く感じます。だからこそ、普段から技術を磨き、社員同士の連携を高め、少ない人数でも確実に対応できる体制づくりを進めています。経験を持つ人材の価値は非常に大きいため、技術を守り、次につなげていくことも私たちの責任だと考えています。

藤井＝今後、人手不足がさらに進む中で、自社の役割はどう変わると思いますか？

小引＝人手不足の時代だからこそ、私たちの役割は「技術を守り、未来につなぐこと」だと思っています。経験を次世代へ継承し、効率化を進めながら、これからも地域の安全と安心を支える会社でありたいと考えています。

聞き手　NPOエリア・イノベーション　藤井 智晴
執筆　ファイナルストン・コンサルティング　末石 浩二

広報委員会

発行人／山辺 啓三･門田 悦子
編集人／藤井 智晴

〒700-0936 岡山市北区富田29
☎(086)222-7473 FAX(086)225-3662

E-mail：info@okayama.doyu.jp
https://okayama.doyu.jp

© 1988-2026 岡山県中小企業家同友会

岡山県中小企業家同友会

各種ご案内

同友会の各種行事・セミナー・活動のご案内を
ご覧ください。

第57回
中小企業問題
全国研究集会

第57回 中小企業問題
全国研究集会

今を問い、未来をつくる



in

OKAYAMA

2027/2/18(木)-19(金)

13時開会　　**12時閉会**

会場：ホテルグランヴィア岡山・岡山コンベンションセンター

タイムスケジュール（予定）

2月18日（1日目）		2月19日（2日目）	
13:00	分科会開会	9:00	全体会開会
17:30	分科会閉会	12:00	全体会閉会
18:30	懇親会開会		
20:00	懇親会閉会		

会費（※交通費・宿泊費別）
懇親会参加：30,000円
懇親会なし：19,000円
※会費について、消費税法基本通達5-5-7に該当する共同行事のため課税仕入れにはしないようにお願いします。

主催：中小企業家同友会全国協議会　　**設営：岡山県中小企業家同友会**

令和 8 年熊本地震被災会員への支援金を募集します

2026 年 8 月 5 日
中同協危機管理・災害対策本部
本部長　　中山 英敬

7 月 28 日 16 時 27 分、熊本県を震源とする最大震度 7 の地震が発生し、熊本県南部を中心に甚大な被害が発生しました。熊本同友会では発災直後から会員の安否確認と被害状況の把握を進めたところ、8 月 4 日現在で、従業員やご家族でけがをされた方は 5 社、建物や設備に被害を受けた方は 141 社あることが判明しました。

熊本同友会では、7 月 30 日の臨時正副代表理事会ならびに 8 月 4 日に理事会を開催し、中同協へ支援要請を行うことを決定しました。

これを受け、中同協では本日危機管理・災害対策本部会議を開催し、当面次の通り支援を行うことを確認いたしました。

1. 広く会員の皆様から支援金を募ります。
   ＊寄せられた支援金は熊本同友会を通じて被災会員への支援や復旧・復興などに活用されます。

2. 支援物資などについては、お差し控えください。
   ＊物流・配布体制が整わないため、申し受けかねます。

【支援金送金先】

みずほ銀行 四谷支店　普通　0892655
中小企業家同友会全国協議会
事務局長　　池田泰秋

＊この度の支援金は「一般寄付」扱いとなり、全額損金算入の対象とはなりません。ご了承ください。

岡山県中小企業家同友会 第55期経営指針成文化研修会開催要項

最少催行人数	受講者3人
受講対象	申込書記載の要件（全項目にチェック）を満たす全会員
フォローメンバー	直前期までの研修会修了者のうちフォローメンバー就任要件を満たす者
開催日程	2026年10月～2027年3月
予定会場 ※現地開催の場合	吉備高原リゾートホテル　加賀郡吉備中央町吉川4860-6　TEL 0866-56-7170 岡山県生涯学習センター　岡山市北区伊島町3-1-1　TEL 086-251-9788 岡山国際交流センター　岡山市北区奉還町2-2-1　TEL 086-256-2905 ※受講者数等に応じてオンライン開催に変更する場合があります
参加費 第2回の宿泊費・食事代込み。テキスト代別途。オンライン開催の場合も同額。	**① 一般（1年以上の常用雇用あり）、幹部会員：80,000円** **② 1年以上の常用雇用のない方：60,000円**　※常用雇用後の再受講修了をもって研修会修了 **③ 一般修了者の再受講：40,000円** **④ ②の受講者の常用雇用後の再受講：20,000円** （再受講申込時には受講証が必要。20,000円は初めて再受講する場合のみ適用、再々受講以後は③） ※第2回研修会では宿泊希望の受講者のみ部屋を用意します（朝食付き、宿泊の有無にかかわらず参加費は同額）。
指定テキスト （5冊） ※価格は26年6月時点	中同協刊『経営指針成文化と実践の手引き』（2,000円） 中同協刊『企業変革支援プログラム ver.2』（2,000円） 中同協刊『人を生かす経営～中小企業における労使関係の見解』（500円） 鉱脈社刊『経営理念～人と大地が輝く世紀に』／赤石義博著（1,200円） 鉱脈社刊『人間力経営』／赤石義博著（1,600円）

カリキュラム編成とスケジュール　※変更になる場合があります

	予定日時	各回内容と事前提出課題	予定会場
第1回	10月9日（金） 18:00～21:00	・オリエンテーションと講義 ・「フェイスシート」「自社の歴史と自分の歩み検討シート」「年齢構成推移表」「組織図」	国際交流センター
第2回 1日目	11月14日（土） 13:00～18:30	・講義、課題シートの発表と質疑 ・「経営理念検討シート」「10年ビジョン検討シート」「労働環境分析シート」「事業継続分析シート」	吉備高原 リゾートホテル
第2回 2日目	11月15日（日） 9:00～12:30	・再作成した「経営理念検討シート」の発表と質疑	
第3回	12月12日（土） 13:00～18:00	・講義、課題シートの発表と質疑 ・「外部環境分析シート」「内部環境分析シート」「SWOT分析」	生涯学習センター
第4回	1月9日（土） 13:00～18:00	・講義、課題シートの発表と質疑 ・「経営方針検討シート」「経営方針シート」	生涯学習センター
補講	1月中旬	中期計画策定の勉強会	未定
第5回	2月13日（土） 13:00～18:00	・講義、課題シートの発表と質疑 ・「中期経営計画」「中期利益計画表」「単年度計画」「月別損益計画」	生涯学習センター
第6回	3月13日（土） 13:00～	・発表用フォーマットの作成、社内発表に備えた模擬発表会 ・「作成にあたって」「我が社の略年史」ほか	国際交流センター
	18:00～	有志懇親会（任意・各自清算）	未定

岡山県中小企業家同友会
E-mail info@okayama.doyu.jp
FAX 086-225-3662

申込締切：10 月 2 日

第 55 期経営指針成文化研修会 参加申込書

年　　月　　日

社　名	役　職	氏　名	コース（いずれかに〇）
			［一　般］　［一般再受講］ ［常用雇用なし］　［常用雇用後再受講］ ［幹部会員］

以下の要件を遵守し、経営指針成文化研修会の受講を申し込みます。

以下 7 項目は全ての□にチェックが必要です。

- □ 申込時点で、創業後 1 年以上が経過しています。
- □ 岡山同友会の会費（会合等の参加会費含む）の滞納がありません。
- □ 寄付金や行政による補助金を主たる収入としていません。
- □ 受講料・テキスト代は、請求期限までに一括全納します。
- □ 各回の課題シートは全項目を完記し、必ず定められた期限までに全て提出します。
- □ 第 1 回研修会、第 2 回研修会（2 日間とも）、第 6 回研修会（全日）に参加します。
- □ 上の各項を満たさない場合、ないし第 3 回～第 5 回の研修会の欠席が 2 回に及んだ時点で、今回の研修を終了します。※課題シートの提出漏れ・白紙があった場合、その回は欠席したものと見做します。

以下は、受講者の属性に応じていずれか一つについて、右欄全ての□にチェックマークを入れ、必要事項等を記入してください。※全項目必須　※①～④は参加費で示した番号	
①一般（1 年以上の常用雇用あり） 「同居の親族ではない社員」か「同居の親族ではないパート」を常用雇用している会員であり、社内で経営の決定権を持っている方（代表取締役、代表、代表理事など） **③一般修了者の再受講** **④ ②の受講者の常用雇用後の再受講（受講証が必要）**	□研修会修了後は、経営指針書を毎年更新するとともに、更新した最新の指針書を経営労働委員会に提出します（第 6 回の課題提出を最初の提出としてカウントします）。 □（ 来期 ・ 来々期 **←いずれか、もしくは両方に〇**）のフォローメンバーとして本申込書を以って参加登録します（修了できない場合や第 6 回課題に不備がある場合を除く）。
②1 年以上の常用雇用のない方 「同居の親族ではない社員」か「同居の親族ではないパート」を常用雇用していない方	□「同居の親族ではない社員」か「同居の親族ではないパート」を常用雇用した上で必ず再受講し、研修会の修了を目指します。 □研修会で作成した指針書は、以後毎年更新するとともに、更新した最新の指針書を経営労働委員会に提出します（第 6 回の課題提出を最初の提出としてカウントします）。
①会員企業の幹部であり、受講者本人が会員である場合 会員ではあるが、社内で経営の決定権のない方（経営幹部、後継者など）	□第 6 回終了後に必ず経営者に内容を報告します。 □研修会修了後は、経営指針書を毎年更新するとともに、経営者の了解を得た上で更新後の最新の指針書を経営労働委員会に提出します（第 6 回の課題提出を最初の提出としてカウントします）。 □（ 来期 ・ 来々期 **←いずれか、もしくは両方に〇**）のフォローメンバーとして本申込書を以って参加登録します（修了できない場合や第 6 回課題に不備がある場合を除く）。

・理由の如何を問わず、一旦払い込まれた受講料は返金しません。
・途中で要件を満たさなくなった場合や会費等の滞納が生じた場合、遅刻や中途退席があった場合などは研修を終了することがあります。
・1 年以上の常用雇用のない方が一般等の修了要件と同等の条件を満たした場合は、再受講申込時に必要になる「受講証」を発行します。

岡山県中小企業家同友会
社員共育プログラム

経営者とリーダーのための
マネジメント研修会（旧・幹部社員大学）

経営幹部、部門責任者、工場長、補佐役、チームリーダーやサブリーダーなどの
「部下がいる社員」と「経営者」が共に経営指針の実践と組織マネジメントについて学びます。



研修会概要

日程：2026年10月～2027年3月（27年9月に第7回を実施）

会場：岡山国際交流センター、岡山県生涯学習センター、第1セントラルビル

会費：1組につき100,000円（第1回の宿泊費含む、テキスト代別途）

※旧幹部社員大学を修了した社員が再受講する場合：**1組 75,000円**（同上）
※代表権を持つ会員経営者が初めて参加する場合　：**1組 80,000円**（同上）
※お支払い済の受講料は受講中止になった場合も含めて返金いたしかねます。
※第1回の宿泊は任意としますが、宿泊の有無にかかわらず会費は同額です。

締切：10月9日 15時（最少催行企業数：6社）

受講要件と準備物

対　象：会員企業の「リーダー社員」と「経営者（代理も可）」
※１社につき２組まで（県外の会員の方も可）。
※経営者の方は事前打ち合わせ（10/22 14:00～16:00）に必ずご参加ください。

準備物：当年度の経営指針（理念・方針・計画が揃ったもの）
ノートパソコン（受講幹部のみ、Microsoft Wordとメール機能が必須、第1回で使用）

テキスト：『人を生かす経営～中小企業における労使関係の見解（改訂版）』（中同協）
『経営指針成文化と実践の手引き』（中同協）
『新版・共に育つ（１～５）』（中同協）
『グロービスMBAミドルマネジメント』（ダイヤモンド社）

※使用テキストは
注文書にてご案内します

26年度 マネジメント研修会 スケジュール（予定）

	予定開催日・会場	テーマ（予定）
	10月22日(木) 14:00～16:00　オンライン	経営者事前打合せ
第１回	10月24日(土) 10:00～ 10月25日(日) 13:00 会場：岡山国際交流センター	自社を知る
第２回	11月28日(土) 13:00～18:30 会場：岡山生涯学習センター（予定）	部門を知る
第３回	12月19日(土) 13:00～18:30 会場：岡山生涯学習センター（予定）	自分の役割を考える
第４回	2027年1月23日(土) 13:00～18:30 会場：岡山生涯学習センター（予定）	部下との関係を考える
第５回	2027年2月27日(土) 10:00～18:00 会場：第1セントラルビル1号館	自分と組織のアクションプラン①
第６回	2027年3月27日(土) 13:00～18:00 会場：第1セントラルビル2号館	自分と組織のアクションプラン② 閉会後に有志懇親会（会費別途）
第７回	2027年9月18日(土) 13:00～18:00 会場：【調整中】	アクションプランの振返り、修了式

受講申し込み

岡山県中小企業家同友会 宛
FAX：086-225-3662　　E-mail：info@okayama.doyu.jp

会社名		**会員名**	
会員ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ ※岡山県外の会員のみ			
フリガナ **受講幹部氏名**		**受講幹部役職**	
受講幹部ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ			

下記参加要件の全ての項目のチェックボックスにチェックを入れて下さい。
受講は全ての要件を満たす企業のみとさせていただきます。

確認対象		要件及び確認事項
経営者	☐	同友会の会員です。（岡山同友会以外の方：＿＿＿＿＿同友会所属）
	☐	当年度の経営指針（理念・方針・計画が揃ったもの）を受講幹部と共有しています。
	☐	経営者が出席できない場合は、できる限り経営者に準ずる者（非会員でも可）が代理出席します（ただし代理出席の上限は3回まで）。
	☐	第1回研修会の少なくとも初日、第5回、第6回には必ず出席（代理出席を含む）します。
	☐	経営者事前打合せ（10/22）に出席します。
	☐	経営者用の課題は完記の上、期限までに提出します。
	☐	参加会費は請求期限までに一括全納します。
	☐	以下の場合は受講幹部が修了できないことを了承します。 ・経営者が第1回研修会の初日、第5回、第6回のいずれかを欠席した場合 ・上記以外の経営者の欠席（代理出席もない場合）が2回に及んだ場合 ・経営者の代理出席の上限を超過する場合
受講幹部	☐	「部門等の責任者およびそれに準ずる者」「経営者と本人の双方が幹部（候補）であることを認めている者」「チームリーダー・サブリーダー等」のいずれかに該当します。
	☐	以下の場合は修了できないことを了承します。 ・第1回研修会の両日、第5回、第6回、第7回のいずれかを欠席した場合 ・上記以外の欠席が2回に及んだ場合
	☐	提出課題は完記の上、定められた期限までに提出すること ※提出漏れ・白紙があった場合、その回は欠席したもの見做します（やむを得ず欠席せざるを得ない回が生じた場合も、課題は期限までに提出すること）。

お知り合いの経営者をご紹介ください！

※同友会の経営者は取締役以上もしくは後継者を指します。

ご提供いただきました情報は入会活動等を活用させていただきます。

岡山同友会の会員が増えると、異なる経営体験を集めた辞書の一頁が増え、私達自身もより多くの経営者の経営体験から学ぶことが出来ます。
同時に、より多くの経営者からの自社に対する意見を聞くことができるようになります。
同友会の学びの実践を通して自社経営の改善を実践する企業を一社でも多く輩出することが、地域を支える中小企業の発展につながり、地域の活性化に直結します。

【入会対象者　紹介フォーム】

← **左記の二次元コードから**
紹介企業を入力いただけます。

↓↓↓　以下の内容を記入いただき、事務局に提出いただくことも可能です　↓↓↓

企業名　　氏　名
役　職　　住　所
アプローチ方法　□ 紹介者がする　□ 紹介者と支部会員が一緒にする　□ 支部会員に任せる
入会案内　□済　□資料のみ(説明未了)　□未了　**入会確度**　□高い　□中くらい　□不明

その他情報 分かる範囲でＯＫ	業種	
	電話番号　／　FAX 番号	／
	E-mail アドレス	
	参考情報 (関係性、経営課題、所属団体等)	

企業名　　氏　名
役　職　　住　所
アプローチ方法　□ 紹介者がする　□ 紹介者と支部会員が一緒にする　□ 支部会員に任せる
入会案内　□済　□資料のみ(説明未了)　□未了　**入会確度**　□高い　□中くらい　□不明

その他情報 分かる範囲でＯＫ	業種	
	電話番号　／　FAX 番号	／
	E-mail アドレス	
	参考情報 (関係性、経営課題、所属団体等)	

<同友会事務局>
ＦＡＸ：086-225-3662
E-mail：info@okayama.doyu.jp

ご紹介者　会社名　（　　）
お名前　（　　）

推薦状（兼 経営幹部入会申込書）

すべての記入欄は必須項目です。未記入の項目がある場合は、事務局より確認のご連絡をいたします

■推薦者（会員経営者）記入欄

記入日	西暦　　年　　月　　日

☐ 被推薦者は同友会の役には就かないことに同意します。
☐ 被推薦者の貴会における活動の責任はすべて推薦者である私にあります。
☐ 被推薦者が幹部としての地位を失った場合、速やかに退会の手続きをとります。
☐ 推薦者である私自身が退会する場合は被推薦者のみが会に在籍することを避け、会員資格を有する後任経営者に会員を引き継ぎます。
☐ 被推薦者の会費の納入は口座振替を以って行います。
☐ 初回会費（2 か月分、14,000 円）については請求書記載の期日までにお支払いします。一旦払い込まれた会費は、退会の期日に関わらず返金を求めません。

社　　名			
氏　　名		役　　職	
会社所在地	（〒　　）		
会社 TEL		会社 FAX	

■被推薦者（入会希望者）記入欄

フ リ ガ ナ			
社　　名	※推薦者の情報と異なる場合のみ記入してください		
所 在 地 連 絡 先	※推薦者の情報と異なる場合のみ記入してください 〒		
	TEL	FAX	
フ リ ガ ナ		生 年 月 日	
氏　　名		西暦　　年　　月　　日	
役　　職		携帯電話	
E - m a i l	※会からの重要なお知らせに加え災害時の安否確認等の際に必要です。携帯電話のメールアドレスは容量制限等により受信できない場合がありますので、スマートフォンやパソコンで確認できるメールアドレスをご記入下さい。		

☐ **岡山県中小企業家同友会規約第 8 条のとおり、私は反社会的勢力ではなく、また反社会的勢力とも関係はなく、今後もそれに該当しないことを確約します。** 👈本内容に問題ないことを確認し「✓」を付けてください

尚、当申込書の登録内容は、会活動において会員名簿やホームページ掲載、行事参加登録、参加者名簿作成、機関紙・チラシの発送データ、その他活動に必要な場合は資料又はデータとしての配布等に活用します。また、利用目的の範囲内で情報の取り扱いを中同協等に委託する場合があります。

事務局記入欄

受付者	支部	地区	会員台帳	会費台帳		

26.06 改

第57回 中小企業問題全国研究集会

同友会研修会（兼・2026年度役員研修会）

どんな情勢でも伸びていける企業づくり、同友会づくり

9.30 (水)

13:30–17:40

会　場

岡山国際交流センター

岡山市北区奉還町2丁目2番1号
TEL:086-256-2905

会　費 3,000円

定　員 60名

参加対象：全会員

※出欠は次年度役員選考の際の目安の一つとさせていただきます

講　師

株式会社イーエスプランニング　代表取締役
藤岡 義己 氏
（兵庫同友会会長理事・中同協副会長）



※終了後、講師を囲んで懇親会が予定されています。

参考図書

- 『同友会運動の発展のために』
- 『岡山同友会第42回定時総会議案書』
- 『中同協50年史』

お持ちでない方は事務局にてお求めいただけます。

今年度１回目の同友会研修会（兼・26年度役員研修会）を開催します。
今回は藤岡義己氏（兵庫同友会会長理事・中同協副会長）をお招きし、同友会運動を支える役員の皆さまに向けて、兵庫同友会の企業づくり「ビジョナリーカンパニーへの道」についてお話しいただきます。
企業づくりの実践を学ぶとともに、「なぜ同友会で学ぶのか」「役員としてどのような役割を担うのか」をあらためて考える機会です。自社の未来、そして同友会のこれからを考えるきっかけとして、役員に限らず、同友会の学びを深めたい方はこの機会に広くご参加ください。

お申込み

下記フォームよりお申込みください。

申込締切
9.25 (金) 正午

岡山県中小企業家同友会
岡山市北区富田29
☎086-222-7473

公式Facebookはこちら！
最新情報を随時発信中。
ぜひフォローをお願いします！

第57回 中小企業問題全国研究集会

青年部９月例会

顧客を「ファン」に変える経営

～地域と共に歩み、持続可能な価値を創り出すブランド戦略～



宮大工文化をはじめ、建築・土木工事を中心に、藤原組は長年にわたり地域の建物や暮らしを支えてきました。

今回は、同社がどのように自社の強みを磨き、技術、人、組織の力を組み合わせながら付加価値へと変え、「選ばれる会社」をつくってきたのかをご報告いただきます。

自社の強みをどこまで尖らせ、そしてその強みを組織の力によってどのように付加価値へと変えていくのか。

同社と武内氏の実践から、自社だからこそ生み出せる価値、自社の本当の存在意義について考えます。

報告者

株式会社藤原組

取締役　武内 紀陽 氏

文化財建造物保存修理・神社仏閣、古民家再生から環境整備。土木建築の総合請負業。



9.15 火

18:30-21:00

締切：9月14日(月)・正午

会 場 岡山国際交流センター　3階研修室

（岡山市北区奉還町2-2-1　☎086-256-2905）

※締切時点でオンライン参加者数が2名以下の場合はオンライン会場を中止します。

オンライン(ZOOM)でも参加可

参加費 500円　オブザーバーは無料でご招待します。

※例会終了後に懇親会あり(別途5,000円、懇親会会場 調整中)

※締切以降の懇親会キャンセルは会費全額をご負担いただきます。

お申込はこちらから！

お問合せ先 岡山県中小企業家同友会

（TEL　086-222-7473　✉　info@okayama.doyu.jp）

※県外の経営者の方で参加の申込みをいただいた方は、入会ご希望者として最寄りの同友会に連絡先等を紹介させていただきますのでご了承ください（既に入会されている方は除きます）。※本申込内容は、岡山県中小企業家同友会の管理のもとに、参加者名簿・今後のご案内等に活用させていただきます。

岡山県中小企業家同友会 倉敷＆東備支部 合同9月例会

付加価値を高める 我が社の経営実践

データと数字で経営が変わる！

面田式 付加価値を高めるための原因分析論



報告者

マイクロシステム(株)
代表取締役

面田 高章 氏

（倉敷支部 役員）



日時 9月16日(水)18:30～21:00

会場 現地：コンベックス岡山 2階中会議室6
（岡山市北区大内田675番地　Tel:086-292-6111）
オンライン：zoom（お申込者には別途、参加URL等お送りします）

会費 500円
※会費は後日請求。 締切後のキャンセルの場合も会費をご負担いただきます。
※例会終了後、別会場にて有志懇親会（予算約4000円）を予定。

「付加価値の向上」が課題の企業は多くあります。
あなたは、自社の「付加価値」を生み出すプロセスを理解していますか？
今回の例会では面田社長から、実際の数字を元にした自社分析と
付加価値向上のプロセスと実践計画についてご報告をいただきます！

お問い合せ
お申し込み

ご質問やお問合せは岡山県中小企業家同友会までご連絡ください。
（☎086-222-7473　E-mail：info@okayama.doyu.jp）

申込みは【e.doyu】もしくは【申込みフォーム】からご登録ください。
※申込みフォームから登録した方には、受け取り確認のシステムメールが送付されます。

申込みはこちらから

★オブザーバーとしてご参加いただけるのは中小企業経営者、事業後継者、取締役以上の幹部社員の方、行政・経営支援機関・金融機関の職員の方です。会員企業の社員の方も役職に関わらずご参加いただくことが可能です。
★本申込内容は、岡山県中小企業家同友会の管理のもとに、参加者名簿・今後のご案内等に活用させていただきます。

岡山県中小企業家同友会
作州支部9月例会

知ろう！語ろう！仲間になろう！
新会員ウェルカム例会♪



WELCOME! to
岡山同友会＆作州支部



9月17日(木) 18:30～21:00

in 津山圏域雇用労働センター
（津山市山下92-1）

参加会費
500円

今年に入り、作州支部に新しい仲間がたくさん増えました！

そこで、同友会の仲間としてお互いをよく知ってもらうため、
自社の概要や事業内容、アピールポイントなどの
自社ＰＲ例会を開催します♪

お互いの経営方針や将来ビジョン、経営課題など、
知り合い、語り合い、より良い仲間になっていきましょう！

新会員の方だけでなく、
既会員の方も自社ＰＲチャンスがあります！



ぜひ経営者仲間の方とお誘い合わせの上、ご参加ください。

お申込み・お問い合わせ

お申込みはこちら↓

申込みは【e.doyu】もしくは【申込みフォーム】からご登録ください。

※申込みフォームから登録した方には、受け取り確認のシステムメールが送付されます。

ご質問やお問合せは岡山県中小企業家同友会までご連絡ください。

（☎086-222-7473　E-mail：info@okayama.doyu.jp）

★本申込内容は、岡山県中小企業家同友会の管理のもとに、参加者名簿・今後のご案内等に活用させていただきます。

第57回 中小企業問題全国研究集会

岡山県中小企業家同友会 岡山南支部 9月例会

藤田を日本の穀倉地帯へ

～ 社員と地域の未来をつくる農業経営 ～



自社を取り巻く環境が大きく変化する中、会社と地域を未来へつなぐために、経営者として何を考え、どう行動すべきでしょうか。
有限会社国定農産の国定俊彦氏に、個人の経験に頼る農業から社員が力を合わせる組織的な農業への変革、社員の誇りを育む取組み、スマート農業への投資、地域や次世代への思いをご報告いただきます。
「藤田を日本の穀倉地帯へ」という壮大なビジョンの実現に向けた挑戦を通して、自社の10年後・20年後のあるべき姿と、そのために今取り組むべきことを考えます。

9月24日(木)

18:30 -20:50

会　場　岡山国際交流センター　7階
（岡山市北区奉還町2ー2ー1）

参加費　500円

例会終了後に懇親会を行いますので、懇親会に参加希望の方は例会申込時のアンケートにて懇親会参加とご回答ください。
懇親会会場と参加費用は改めてご案内します。

お申し込み

同友会会員の方はedoyuにて、会員でない方は下記URLより同友会行事案内のページにアクセスしてお申し込みください。
※edoyuへのアクセス方法が分からない会員の方は事務局までお問い合わせください。

https://okayama.doyu.jp/category/event

報告者：有限会社国定農産
代表取締役　国定俊彦氏

創　業：１９３１年　　設　立：１９６６年
社員数：２３名（正社員１０名）
年　商：３億５０００万円
事業内容：農業（米・麦・黒大豆）
加工品販売

こんな方には特におすすめ！

- 会社を存続・発展させるために今取り組むべき課題を明確にしたい。
- 10年後、20年後の会社の姿を描きたい。
- 自社の技術やノウハウを次世代へどう残すか悩んでいる。
- 自社が社員・取引先・地域に果たす役割を見つめ直したい。

当日18:25より会員企業PRの時間を準備しています。PRしたいことがある方は来場時に受付にてお申し出ください。

岡山県中小企業家同友会
〒700ー0936　岡山市北区富田29
電話　086ー222ー7473
メール　info@okayama.doyu.jp

備北支部9月例会

経営戦略のヒントがここにある！

新しい市場の創造へ

参加費無料

始まりは、プレイングマネージャーからの脱却だった

2026 9/25 Fri

18:30 -20:50

［会場］ 新見公民館

新見市新見823番地1

☎ 0867-72-4408

申込締切 9/24 正午



報告者 **鈴木 祥成** 氏

株式会社鈴木屋　代表取締役

百貨店や高級スーパー、生協などへの卸を中心に販路展開。海外15カ国にも自社商品を輸出中。

創業100年の老舗・鈴木屋は、子どもからお年寄りまで食べやすい"堅くない無添加おせんべい"を製造販売。四代目・鈴木社長のもと、販路を県内から全国チェーン・海外へと大きく広げてきました。
そのきっかけは、プレイングマネージャーからの脱却でした。経営指針を明文化し、権限移譲を進めたことで、自らは現場を離れ、粗利改善・生産性向上・新市場開拓といった経営戦略に本腰を入れられる体制を築いていったといいます。
「脱却」から始まった鈴木氏の経営実践から、
新しい市場を切り拓くためのヒントを学びます。

お申込は
こちらから！

お問合せ先 岡山県中小企業家同友会

（TEL 086-222-7473 ✉ info@okayama.doyu.jp）

※県外の経営者の方で参加の申込みをいただいた方は、入会ご希望者として最寄りの同友会に連絡先等を紹介させていただきますのでご了承ください（既に入会されている方は除きます）。※本申込内容は、岡山県中小企業家同友会の管理のもとに、参加者名簿・今後のご案内等に活用させていただきます。







第57回 中小企業問題全国研究集会

岡山県中小企業家同友会　女性部9月例会

ハッシュタグ岡山+Zoom

岡山市北区北長瀬表町2-17-80
BRANCH岡山北長瀬内

9／25（金）
13:30～16:00

申込締切　9/24正午
※申込締切日までに2名以上のオンライン希望者がいない場合、完全リアル開催



有限会社 藤井鉄工所
代表取締役　藤井 幸代 氏
（岡山同友会理事・女性部長）

理念を実践すると、会社は変わる。
～社員とともに歩んだ事業承継のストーリー～

社員がいる方も、これから仲間を迎えたい方も。
理念を軸に、人とともに成長する経営のヒントをお届けします。

ご主人の急逝により、突然鉄工所を引き継ぐことになった藤井氏。経営の知識も経験もない中で同友会と出会い、経営指針成文化研修会で理念を成文化しました。理念を社員と共有し、実践を重ねることで、会社も経営者自身も変化している、現在進行形のお話をしていただきます。理念を軸に、社員とともに成長する会社づくりとは何か。これからの経営のヒントを持ち帰っていただける報告です。

スケジュール（予定）

13:00～受付
13:30　開会
13:35　報告
14:25　休憩
14:35　グループディスカッション
15:25　グループ発表
15:35　報告者補足
15:45　座長のまとめ
15:50　連絡事項
16:00　閉会

参加会費　500円
オブザーバーは無料でご招待します♪

報告者紹介

【所在地】浅口郡里庄町新庄6073
【設立】1989年
【社員数】15名
【事業内容】工作機械の部品加工
2020年、同友会に入会。倉敷支部所属

※会員以外の経営者・後継者・取締役以上の幹部の方、行政・経営支援機関・金融機関の方もご参加いただけます（会員企業以外の一般社員の方のご参加はご遠慮願います）。県外の経営者の方で参加のお申込みをいただいた方は、入会ご希望者として最寄りの同友会に連絡先等を紹介させていただきますのでご了承ください（既に入会されている方は除きます）。

お問い合わせ
岡山県中小企業家同友会
info@okayama.doyu.jp
086-222-7473

お申込みはこちらから！

第57回 中小企業問題全国研究集会

岡山県中小企業家同友会　岡山北支部9月例会

多様な幸せがみえる職場を目指して

ーー その経営判断、誰かの幸せにつながっていますか?

売上、利益率、成長率。経営者が向き合う数字はどれも重要です。しかし、その数字の先には必ず『人』がいて、その人の『幸せ』があります。

『幸せ』は測りにくい。だからこそ、多くの経営者がその存在を見過ごしがちだと言えます。本来、経営とは誰かを幸せにするための仕組みのはずで、社員が疲弊し、顧客が満足していない会社に持続的な成長はありません。

「仕事の目的は、当然収入もある。でも同時に、人生を豊かにする一部であってほしい」と語る片岡氏から、数値化できない『幸せ』をどのような形で経営の中に組み込んできたのか、など経営実践をご報告いただきます。

2026
9.29（火）
18:00 ｜ 20:00

参加費 **無料**

お申し込みは▼こちら▼

締切
9月28日(月)正午

会場
岡山県生涯学習センター
住所：岡山市北区伊島町3-1-1
☎086-251-9750

報告者

株式会社
トヨタレンタリース岡山
取締役
常務執行役員　**片岡 雅夫 氏**
（岡山南支部会員）

【経営理念】
車の利用システムを通して、
お客様、地域社会、
社員の夢の実現に寄与し、
喜び、感動を共に創造します。

設　立　：1971年12月　資本金：1,000万円
売上高　：51億円　従業員：210名
平均年齢：37歳　事業所：県内10か所
事業内容：レンタカー・カーリース業務

｜主催｜岡山県中小企業家同友会（岡山市北区富田29　TEL　086-222-7473　info@okayama.doyu.jp）



※県外の経営者の方で参加の申込みをいただいた方は、入会ご希望者として最寄りの同友会に連絡先等を紹介させていただきますのでご了承ください（既に入会されている方は除きます）。※本申込内容は、岡山県中小企業家同友会の管理のもとに、参加者名簿・今後のご案内等に活用させていただきます。

岡山県中小企業家同友会　障害者問題委員会

2026年度　行事のご案内

「こども性暴力防止法」に関する学習会

会費：1000円
定員：30名

講師：（一社）こども性暴力防止ネットワーク　代表理事　戸田 大介氏
日時：9月9日18:00～20:00　　会場：岡山同友会 事務局会議室（岡山市北区富田29）

2026年12月に施行される「こども性暴力防止法（日本版DBS）」では、義務対象の事業者（学校や保育、塾、スポーツクラブなど）が適切な対応を行わなかった場合、行政処分や罰金だけでなく、事業者名の公表など、経営・信用を揺るがす事態に直結します。対応が必要な業種の方はもちろん、直接の対象とならない事業者でも保育・教育系のICT事業、システム（情報セキュリティ）関係の事業者や士業の方も影響が出ると見られています。対応の事前準備なども必要になります。リスクを防ぐための対応・対策を一緒に学びましょう！

同友会会員の就労支援事業所への施設見学

会費：無料
定員：10名

会員限定企画

日時：10月29日10:00～12:00
訪問施設：（一社）結い　就労継続支援B型事業所　ワークハウス・わくわく！
就労継続支援B型事業所　喜楽

今回は（一社）結いの早瀬所長にご協力をいただき、就労支援時事業所への見学ツアーを行わせていただきます。実際の作業の様子を見学した後、場所を移して事業説明や質疑応答などの時間を取ります。集合場所などの詳細が決まり次第、ご案内となります。定員に限りがありますのであらかじめご了承ください。※定員の関係で会員の方のみご参加いただけます。

メンタルヘルスに関する学習会①②

会費：未定
定員：40名

講師：しえんメンタルヘルスLab.（株）　事業部長　西邑 翼 氏
日時：26年11月　9日18:00～20:00　　会場：岡山国際交流センター 5F 会議室1
日時：27年　3月12日18:00～20:00　　会場：岡山国際交流センター 5F 会議室1

昨今話題にもよく上がるメンタルヘルス。あなたの会社ではどのように対応していますか？
しえんメンタルヘルスLab.（株）西邑事業部長から講習をいただきます。単なるストレスチェックではなく、自社で活用できる学習会です。会員以外の経営者の方の参加も受付予定です。
詳細が決定しましたら同友会ホームページにてご案内いたします。

障害者特性・障害者雇用について知る学習会

会費：未定
定員：40名

講師：ｂｏｎ（株）代表取締役　横田 一馬 氏（就労移行支援事業所オカヤマエール）
日時：12月開催予定（調整中）　　会場：オンライン開催（zoom）

障害者雇用を始めたり、継続したりするとき、多くの経営上の課題や疑問点が浮かんできます。「どのような対応と仕組みを作れば良いのか」「どのような支援や助成金などがあるのか」「どこまでの相談をどこにしたら良いのか」などなど・・・。本学習会では、事例報告＆講習と質疑応答などを通して、そんな課題や疑問をクリアにしていきます。ぜひお気軽にご参加ください。

お申込み･お問い合わせ

ご質問やお問合せは岡山県中小企業家同友会までご連絡ください。
（☎086-222-7473　　E-mail：info@okayama.doyu.jp）

申込みは同友会ホームページの公開行事予定(右記QRコード リンク先)からお願いします。

★オブザーバーとしてご参加いただけるのは中小企業経営者、事業後継者、取締役以上の幹部社員の方、行政・経営支援機関・金融機関の職員の方です。会員企業の社員の方も役職に関わらずご参加いただくことが可能です。
★本申込内容は、岡山県中小企業家同友会の管理のもとに、参加者名簿・今後のご案内等に活用させていただきます。

岡山県中小企業家同友会

倉敷支部10月例会予告



倉敷支部10月例会を下記日程で実施します。
会員経営者の方だけでなく、
会員企業の社員の方もご参加いただけます。
また、会員でない経営者の方の参加も歓迎です！
ぜひ経営者仲間の方とお誘い合わせの上、ご参加ください。

10月21日(水)18:30～21:00

現地会場:まびいきいきプラザ(予定)＋　オンライン:zoom

報告者:(株)日の丸タクシー
代表取締役社長　　平井 啓之 氏

テーマ:経営理念を実践する課程

(企業変革支援プログラムVer.2 第Ⅱカテゴリ)
→数字に基づく科学的な現状分析
→内部環境と外部環境の分析
→経営方針・経営計画と部門計画の策定
→経営指針の社内共有と実践する仕組み、など

会費:500円(予定)　　**申込締切:10/20 正午**

※案内の内容が変更になる場合があります。
正式なご案内はedoyuおよび同友会ホームページのものをご確認ください。

お問い合せ
お申し込み

ご質問やお問合せは岡山県中小企業家同友会までご連絡ください。
(☎086-222-7473　　E-mail：info@okayama.doyu.jp)

申込みは【e.doyu】もしくは【申込みフォーム】からご登録ください。
※行事案内は詳細が決定されましたら、e.doyuおよび同友会ホームページに公開されます。

★オブザーバーとしてご参加いただけるのは中小企業経営者、事業後継者、取締役以上の幹部社員の方、行政・経営支援機関・金融機関の職員の方です。会員企業の社員の方も役職に関わらずご参加いただくことが可能です。
★本申込内容は、岡山県中小企業家同友会の管理のもとに、参加者名簿・今後のご案内等に活用させていただきます。

申込みフォームは
近日中に
公開予定です

2026 年 8 月 18 日
中同協発　No. 2381

中同協幹事　各位
同友会事務局長　各位

中小企業家同友会全国協議会
会　長　　広浜 泰久

第 47 回中同協役員研修会のご案内

このほど中同協では、下記の要領で第 47 回役員研修会を開催することとなりました。

2003 年にスタートしたこの研修会は、各同友会の現在と未来に責任をもつリーダー養成の場として位置づけられ、これまで延べ参加人数は 4,200 名を超えております。

研修では、同友会の歴史と理念をじっくりと学び合い、企業づくり・地域づくり・同友会づくりの観点から同友会役員の役割を考えてまいります。

紅葉あざやかな山形で全国各地のリーダーとの出会いも楽しみです。この機会にぜひご参加下さいますようご案内申し上げます。

(1)　研修会の目的と内容

全国的視点に立ち、同友会運動を進める各同友会のリーダー養成を目的とします。研修内容は、同友会運動の歴史、理念、到達点、今後の課題と展望、リーダーの役割が学べるものとします。

(2)　受講対象者

受講者は各同友会の理事、支部長、支部役員等、同友会運動の現在及び次代を担う役員を対象とします。また事務局の皆様の参加も歓迎します。

(3)　開催要領

と　き：2026 年 10 月 22 日（木）13 時開会、23 日（金）12 時閉会
会　場：山形テルサ　アプローズ・大会議室
　　(山形市双葉町 1-2-3)　＊JR「山形駅」より徒歩約 10 分
　　https://yamagataterrsa.or.jp/

会　費：15,000 円（懇親会あり）、5,000 円（懇親会なし）
　　※消費税法基本通達 5-5-7 に該当する共同行事のため課税仕入れにはしないようお願いします
定　員：140 名　＊お申し込みは各同友会事務局経由でお願いします
締　切：受付期限 10 月 8 日（木）17：00
　　以後のキャンセルは会費全額を申し受けます
資　料：『人を生かす経営』『同友会運動の発展のために』

ほ　か：レポート提出をもって修了とします。
　　・提出期限は 10 月 29 日（木）です

※事務局の皆様へ

お申し込みはネットプロ登録でお願いいたします
会費は中同協から請求させていただきます
お問い合わせ：中同協☎（03）5829-9335　（担当；佐藤、齊藤）

＜スケジュール＞

第 1 日目（10/22）

13：00　開会　開講あいさつ

【第 1 講】同友会理念の実践～その体現者をめざして～

講師：広浜 泰久氏　中同協会長・㈱ヒロハマ 取締役会長

13：10　開講　講義（70 分）
14：20　休憩
14：30　グループ討論
15：30　グループ発表、補足報告

【第 2 講】同友会の歴史と理念～運動の到達点、今後の課題と展望～

講師：国吉 昌晴氏　中同協顧問

15：50　開講　講義（70 分）
17：00　休憩
17：10　グループ討論
18：10　グループ発表、補足報告
18：30　第 1 日目終了

19：00　懇親会開会（ホテルメトロポリタン山形　山形市香澄町 1-1-1）
20：30　懇親会終了

第 2 日目（10/23）

【第 3 講】　同友会の役員の役割～企業づくり、地域づくり、同友会づくりの観点から～

講師：中山 英敬氏　中同協幹事長・㈱ヒューマンライフ　代表取締役

9：00　講義（70 分）
10：10　休憩
10：20　グループ討論
11：20　グループ発表、補足報告
11：40　まとめのあいさつ、連絡事項など
11：50　閉講

＊『人を生かす経営』『同友会運動の発展のために』を必ず携行してください
また『企業変革支援プログラム ver2』で自社の現状と課題を明確にして参加しましょう

【参考文献】

・**「中同協 50 年史」**（中同協発行）
・**「同友会運動の発展のために」**（中同協発行）＜2023 年第 4 次改訂版＞
・**「同友会がよくわかる」**（中同協発行）
・**「人を生かす経営―中小企業における労使関係の見解」**（中同協発行）
・**「経営指針成文化と実践の手引き」**（中同協発行）
・**「企業変革支援プログラム Ver.2」**（中同協発行）
・**「新版・共に育つ 1・2・3・4・5」**（中同協発行）
・**「働く環境づくりの手引き」**（中同協発行）＜2019 年刊＞
・**「持続可能な企業と地域のために～共同求人・社員教育活動のすすめ」**（中同協発行）
＜改訂版　2025 年最新刊＞
・**「中小企業憲章・条例の手引き」**（中同協発行）＜2024 年最新刊＞
・**「変革と継承」～『労使見解』の起草と『人を生かす経営』実践への道」**田山謙堂著
・**「よい会社をめざす～自他を決しておとしめない生き方と経営」**広浜泰久著
（中同協発行）

※「組織強化・会員増強の手引き」は中同協ホームページに掲載



第9回 人を生かす経営 全国交流会 in 奈良

人を生かす経営を実践する企業を地域に広げよう

労使見解と自主・民主・連帯の精神を深く学び実践を

会　場

ホテル日航奈良

〒630-8122　奈良県奈良市三条本町8-1
TEL 0742-35-6812

アクセス▲

●電車でお越しの方　ホテル日航奈良はJR奈良駅の西口に直結しています。近鉄奈良駅からは徒歩約12分です。

●飛行機でお越しの方　関西国際空港・伊丹空港よりリムジンバス

会　費

23,000円（懇親会含む、宿泊費別）

※中小企業家同友会全国協議会主催の全国行事は、「消費税法基本通達5-5-7」に基づく「共同行事」です。収益を目的とせず、かかる経費について参加会員に均等に特別会費としてご負担いただいています。会費は課税仕入れにはしないようお願いいたします。

申し込み締め切り

11/4（水）

※11月5日以降のキャンセルは会費をご負担いただきます

定員:370名（定員になり次第締め切ります）

開催日

2026
11/19（木）13:00〜 ▶ 11/20（金）〜12:00

1日目　11月19日（木）

12:00	受付開始
13:00	開会あいさつ
13:20	実践報告
14:40	問題提起
15:50	グループ討論
18:10	グループ発表
19:00	懇親会
20:30	1日目終了

定員あり先着順
宿泊をご希望の方はこちら
11/19泊

運営：㈱ロイヤルツーリスト（奈良同友会）

2日目　11月20日（金）

9:00	全体会開始
9:05	実践報告
10:35	グループ討論
11:25	グループ発表
11:35	行動提起・2日間のまとめ
12:00	閉会

主催　中小企業家同友会全国協議会
〒101-0032　東京都千代田区岩本町3-9-13岩本町寿共同ビル3F
TEL 03-5829-9335　FAX 03-5829-9336
https://www.doyu.jp/

設営　奈良県中小企業家同友会
〒630-8215 奈良県奈良市東向中町6−407
TEL 0742-25-5660　FAX 0742-25-5666
https://nara.doyu.jp/

開催意義・目的

1 「労使見解」を学び直すとともに歴史的意義と今日的課題を確認し、「人を生かす経営」を実践する経営者・企業を地域に増やすことを通して、真の人間尊重の社会づくりを進めます。

2 自主・民主・連帯の精神をより深く学び、人を生かす経営の実践で21世紀型中小企業づくりをさらに強く推進します。

3 企業づくり運動（経営労働、共同求人、社員教育、障害者問題など）の重要性をあらためて確認し、各活動の連携や総合的に実践するための体系化を進めます。

4 「労使見解」の精神を柱にした企業づくりを地域に広めるため、支部活動との連携や例会づくりに生かし、経営指針の実践と確立を運動として広げます。

Schedule 交流会 1日目 day 1

実践報告



人を生かす経営の実践が企業を変える!

地域とともに一人ひとりが成長する組織づくり

(株)エイチ・エス・エー 代表取締役
神奈川同友会 代表理事／中同協副幹事長

田中 勉氏

長時間残業が当たり前のサラリーマン時代、「一人ひとりが成長できる会社」をつくることを決意。1999年に創業し、資金不足、集団退職と理想とはほど遠い現実にぶち当たり、神奈川同友会に入会。腹を割って経営を語り合える仲間と人間尊重経営を学び田中氏の実践が変化。仕事を通して成長する仕組みづくり、地域にあてにされる企業づくりを積み重ね、現在は離職率2%にとどまり、8%の安定的な経常利益を維持しています。

問題提起



労使見解と自主・民主・連帯の精神を深く学び実践を

人間尊重の経営を通してよりよい社会を実現するために

エイベックス(株)代表取締役会長
人を生かす経営推進協議会代表・中同協副会長

加藤 明彦氏

「労使見解」の歴史的意義と今日的役割を学び、自主・民主・連帯の精神を基盤とした「人を生かす経営」について学び合います。経営労働、共同求人、社員教育、障害者問題などの企業づくり運動を連携・体系化し、支部活動や例会、経営指針の実践と結び付けながら、「人を生かす経営」を地域に広げる取り組みを考えます。

Schedule 交流会 2日目 day 2

実践報告



仕事は組織で獲りに行く！最適化製品を創造する製造業の挑戦

人と向き合った軌跡

葛城工業(株) 代表取締役
奈良同友会 代表理事

吉岡 弘修氏

創業期からバブル、デフレ、震災まで、時代の変化と会社の成長に向き合ってきました。社員と共に育つ中で、理念経営の大切さに気づき、人への価値観も変化。お客様の困りごとを解決し、時代を捉え、自ら考え行動する人を育てながら、「最適化製品の創造」で100億企業を目指します。

実践報告



「自社さえ良ければ」から、人を生かす経営を地域へ広げる実践へ

次代に誇れる豊かな世界を創ろう

映クラ(株) 代表取締役
広島同友会 福山支部理事・D地区会長

山西 健三氏

父から受け継いだ理念、社員との関わり、採用や共育、障害者雇用などの実践。「人を生かす経営」の学びを通じて、それぞれの取り組みがどのようにつながっていったのか。事業承継から10年、試行錯誤と歩みを報告します。

オプショナルツアーのご案内

定員あり 先着順

大納言秀長公の大和郡山を歩く

～“調整型リーダー”の街づくりとは～

ツアー申込の方はこちら



旅行企画・実施:
(株)サンキュー観光(奈良同友会)

究極のNo.2として兄・豊臣秀吉の天下統一を支え続けた豊臣秀長が、初めてトップとして治めた地が大和郡山。病死までわずか6年間の統治にも関わらず、地元では今でも「大納言秀長さん」として親しまれています。人を生かし、街を残した秀長公のゆかりの地を辿ります。

旅行スケジュール

【12:15】JR奈良駅出発→昼食→
ゆかりの地を“まほろばソムリエ”解説付き探訪→
大河ドラマ館→郡山城跡→
【18:00】JR奈良駅解散 →【18:30】有志懇親会

旅行代金 10,000円(税込) 昼食代込み　定員 40名 ※定員に達し次第、締め切ります

キャンセル期間 2026年11月11日まで

参加申込書 ※申込締切11月4日

お申し込みは所属同友会までお願い致します

フリガナ 名　前		所属委員会	※所属されてない方は空白で構いません。
企業名		役　職	
オプショナルツアー	参加　不参加 ※どちらかに○をお付けください	連絡先(携帯電話)	※ツアー参加者のみご記入ください

本登録内容は、行事設営のために中同協の管理のもとに参加者名簿等に活用し、それ以外に使用することはありません。本行事の模様を撮影・録音し、記録されたものを印刷物やインターネット上に公開させていただくことがあります。参加者の皆様の写真が掲載されることがありますので、不都合がございましたら所属同友会事務局までご連絡ください。

令和8年
（2026）
12/25
施行

教育・保育などを行う事業者の皆さまへ

こども性暴力防止法

による対応がはじまります！

Point 1

制度開始後、対象事業者は、従事者に、
性犯罪前科の有無を確認することが求められます。

Point 2

性犯罪前科が確認された場合には、性暴力のおそれがあるとの判断の下、
配置転換等の雇用管理上の措置が必要になります。
※ こどもに接する業務に就かせ続けることはできません。

Point 3

制度開始後のトラブル防止のため、制度開始前から、
採用選考の際、誓約書等で求職者の性犯罪前科の有無を確認しておいてください。

こども性暴力防止法とは？

性暴力は、こどもの心身の発達に深刻な影響を及ぼし、断じて許されるものではありません。
こども性暴力防止法では、対象事業者に対して、従事者の性犯罪前科の確認をはじめとする、こどもへの性暴力を防ぐための取組が義務付けられています。

制度の対象は？

こどもに教育・保育などを提供する事業のうち、次の事業・業務が対象となります。
学校、認可保育所などは、公立・私立を問わず、性暴力を防ぐための取組が義務となります。
それ以外（放課後児童クラブ、学習塾など）は、国が認定をすることで、制度の対象となります。

	義務対象	認定対象
対象事業	• 学校（幼小中高特支、高専、高等専修学校） • 認可保育所、認定こども園 • 児童養護施設 • 障害児施設　など	• 認可外保育施設 • 一時預かり、病児保育 • 放課後児童クラブ • 学習塾、スポーツクラブ　など
対象業務	• 教員、部活動指導員 • 保育士 • 児童指導員 • 児童発達支援管理責任者　など	• 保育従事者 • 子育て支援員研修等受講者 • 放課後児童支援員 • 塾講師、指導員　など

今後、皆さまにお願いすること

制度の開始後※1、対象事業者には、次の措置が求められます。

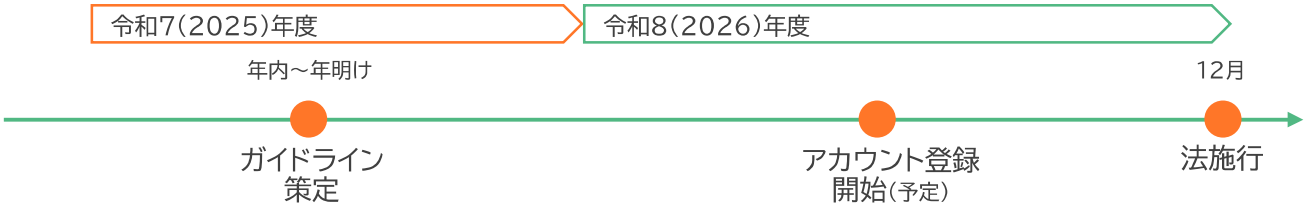
- **安全確保措置** ・・・ 被害の早期把握のための面談・アンケート、相談体制の整備 等
- **犯罪事実確認** ・・・ 従事者の性犯罪前科の有無の確認
- **防止措置** ・・・ 性暴力のおそれがあると判断される場合のこどもとの接触回避策 等
- **情報管理措置** ・・・ 性犯罪前科等の情報の適正な管理

特に、性犯罪前科が確認されるなど、性暴力のおそれがあると判断される従事者については、配置転換等の雇用管理上の措置が必要になるため、制度開始後のトラブル防止の観点から、

☑ **就業規則等を整備して従事者に周知しておくこと**

☑ **採用選考の際に、誓約書等により性犯罪前科の有無を確認しておくこと**

等の対応を、**制度開始前のいまから**事前に行っておくことが重要です。



いまから着手が必要なこと

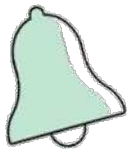
就業規則の整備等

就業規則等を整備して従事者に周知すること、採用選考時に性犯罪前科を確認することなどが必要です。



従事者への周知

制度開始に伴い、従事者が対応すべき事項(性犯罪前科の確認、研修受講等)の周知をお願いします。



施行までに対応が必要なこと※3

法で求める体制整備

こどもからの相談窓口の設置、不適切な行為の検討など、法で求める取組の準備が必要です。



GビズID登録

手続はオンラインで行います。なりすまし防止のため、GビズID※2の事前取得をお願いすることになります。



※1 令和8(2026)年12月25日以降
※2 デジタル庁発行の事業者向けID。1つのID・パスワードで複数の行政サービスへのログイン・手続が可能となります。
※3 詳細は、ガイドライン策定後にご案内予定です。

こども性暴力防止法の詳細については、こども家庭庁ウェブサイトをご覧ください。

こども性暴力防止法 検索

こどもまんなか こども家庭庁

2025年12月作成



2026年10月25日（日）

10:00－15:00

ふるさとかもがたプラザ BIG HAT

〒719-0243 岡山県浅口市鴨方町鴨方2244-13

イベントの詳細情報はこちら

最新情報は
Instagramで更新中！

@KAMO_YUME_MARCHE

：主催：鴨方高校生とつくる、鴨方ゆめマルシェ実行委員会 ｜ 後援：岡山県中小企業家同友会



岡山県中小企業家同友会 会員の皆様へ

仕事の内容
会社の雰囲気
働く人の声

応募が来ない理由は

求人票だけのせいではないかもしれません。

採用は、ホームページで差がつく。



サンコー印刷：リクルートページ
https://www.sankopr.co.jp/recruit

こんな状況ではありませんか？



- ☑ 応募が少ない
- ☑ 求職者に魅力が伝わらない
- ☑ 写真や情報が古い
- ☑ 採用ページがない
- ☑ ミスマッチが多い

サイト全体を見直しませんか？

相談無料

ホームページ制作 **150社以上の実績あり！！**

0866-93-2121

お電話受付時間
8:30～17:00
（土日祝除く）

WEBからもご相談

サンコー印刷株式会社
Aiming for the future together with

〒719-1137 岡山県総社市駅南一丁目1番地5
FAX：0866-93-9601 E-mail：eigyo@sankopr.co.jp



就活者の約95%がホームページを見ています

採用に強いホームページで会社の未来が変わります

- 社風・雰囲気が伝わる
- フォームを設置し、応募を増やす
- 働く人の声が伝わる
- 仕事内容・やりがいが伝わる
- ミスマッチを減らし、定着率を向上

採用ホームページ導入後の効果



サンコー印刷：リクルートページ
https://www.sankopr.co.jp/recruit

フォームからのお問い合わせ **2倍**

合同説明会後に個別説明会への参加者が増えた



ホームページが新しくなって感じたこと **就活者の声**



- 写真やビジュアルにより、会社の雰囲気が掴みやすかった。
- 働く人の声やイラストにより、入社後の働き方や親しみやすさをイメージしやすかった。
- 直近の制作実績が更新され、入社後に携わる仕事が分かりやすかった。

Webソリューション

サンコー印刷独自の“育てるホームページサポート”

詳細はこちら

「作って終わり」ではなく
「成果につなげる運用」までしっかりサポートいたします

アクセス解析や改善はお任せで OK！お客様は想いを伝えるだけで大丈夫です。

